

油性オフセットインキ・UV インキの価格改定について

artience グループの東洋インキ株式会社（代表取締役社長 安田 秀樹、東京都中央区）は、油性オフセットインキ、UV インキについて、2026年1月1日出荷分より価格改定することを決定いたしました。

ここ数年の不安定な国際情勢を背景とした各種原料価格やエネルギー価格の上昇に加え、各種副資材や物流費、労務費も上昇を続けており、今後の事業継続に大きな影響を与えかねない状況です。さらに広告や出版、新聞など印刷市場は年々縮小しており、それに伴って印刷インキの需要も減少しております。当社では生産効率化や固定費削減など、あらゆるコスト削減施策に取り組んでまいりましたが、自社努力で吸収できる範囲を越えているとの判断に至り、下記の通り価格改定の実施を決定いたしました。

当社では今後もより一層の内部努力とともに、お客様へのサービス向上に努めてまいります。

記

対象製品	価格改定幅(/kg)
オフセット輪転インキ	10%以上
オフセット枚葉インキ	10%以上
オフセット新聞インキ	10%以上
UV インキ	10%以上

なお、一部調色品や大幅な原料価格上昇の影響を受けている一部製品につきましては、別途ご案内させていただきます。

改定額・改定時期： 別途御見積にてご案内させていただきます

以上

本件に関するお問い合わせ先
東洋インキ株式会社
マーケティング本部 事業企画部
TEL 03-3272-7693

2025年10月1日

DICグラフィックス株式会社

オフセット用印刷インキの価格改定について

DICグラフィックス株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：甲斐敏幸、以下「当社」）は、商業オフ輪インキ、油性枚葉インキ、UVインキ、新聞インキ、特練りインキの各製品について、2025年12月1日出荷分より価格改定を決定しました。

昨今の国際情勢に伴う原材料およびエネルギー価格の高騰に加え、物流費、容器費などのコストも増加し続けています。さらに、広告、書籍、新聞などの紙媒体に使用される印刷インキの需要が減少し、収益構造にも大きな影響を及ぼしています。

当社は、これまで生産効率の向上や固定費の削減など、あらゆるコスト削減策を講じてきましたが、これらのコスト増加分を自社の努力のみで吸収することは極めて困難な状況です。今後の安定供給と品質の維持および向上を図るため、このたびの価格改定を決定しました。

各製品の価格改定率は下記のとおりです。

記

対象製品と価格改定率：

- ・ 商業オフ輪インキ : 10%以上
- ・ 油性枚葉インキ : 10%以上
- ・ UVインキ : カラー5%以上、墨10%以上
- ・ 新聞インキ : 10%以上
- ・ 特練りインキ（全用途） : 20%以上

※金銀インキや特殊品（特殊容器を含む）など一部製品は、上記と異なる改定率となる場合があります。

改定時期：2025年12月1日出荷分より

以上